

# PRESSRELEASE

報道関係者各位



2021年5月27日  
一般社団法人日本海老協会

## 【生産者応援】学校給食に笑顔を取り戻せ！ 総額1億円プロジェクト！！ 小学校給食に国産クルマエビを無償提供

～子供たちの命を思いやる想像力を育てる～

#エビ1億円 #子供たちに海老を送ろう！ #車エビを守ろう #日本海老協会

一般社団法人日本海老協会（東京都中央区築地6-23-12秋本ビル2階）の参加企業である毎味水産株式会社（愛知県西尾市一色町坂田新田沖向103-2 代表取締役：藤井崇悟）は、コロナ禍で苦しむクルマエビの国内養殖業者（生産者）と日本の次世代を担う子どもの笑顔に向けて、学校給食用に国産クルマエビを6月1日(火)より無償提供します。



～YouTubeで学べるエビの解剖～

子供たちにホールフードで命を無駄にすることなく丸ごといただく食育体験

毎味水産(株)は、(-)日本海老協会を通じて、全国約19,500校の小学校（児童約6,370,000名）の希望校を対象に、国産クルマエビを無償提供します。また、「海を守ろう！海老の解剖教室」のYouTube動画をご紹介します。子どもたちは動画でエビの体の仕組み（海老の秘密・エビポイント）などを予習し、コロナ禍で行き場を失ったクルマエビを給食でおいしく実食！



毎味水産  
愛知三河・海鮮専門

【お申込み方法と期間】 6月1日（火）～30日（水） ※予定数量に達した時点で締切



クルマエビのお申込みは、オンライン海鮮マルシェ ABSEA(エビシー)にて6月1日から承ります。ABSEAサイト内の下記QRコードよりお申込みください。 ※従来の給食+一品の場合のみ対象

【お申込みはこちら！】

URL: <https://absea.shop/products/gukumaebi>



【学校給食限定】海老解剖キット 有頭国産車エビ

¥0

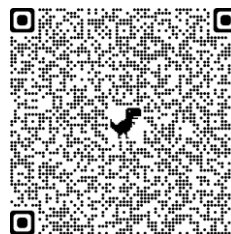
税込 送料は購入手続き時に計算されます。

個数

1

カートに追加する

今すぐ購入



国産車エビの解剖キットの無償提供について

エビの解剖キットは、教育機関（小学校・中学校）を中心とする子供たち4000名以上に無償提供を行います。一箱の送料は ABSEAがイ





エビデイクん

## エビデイクんが解説

### 「海」と「海老」を取り巻く問題を見てみよう

子供から大人までみんな大好きな海老！

何気なく食べている海老ですが、実はいろいろな課題を抱えているのも事実です。

国産「車海老」を取り巻く問題をエビデイクんが解説します。

# 1

## ほとんどが輸入品、国産海老は希少品

日本の海老は約95%が海を渡って輸入されています。輸入量は年間約23万トン。国産海老は約1万3000トンで全体の約5%に満たない希少品！（2019年実績）。「車海老」は、海老の王様と呼ばれ、寿司、天ぷら、刺身など和食文化の代表的な食材です。

# 2

## コロナ禍で「車海老」に迫るフードロス危機

2020年以降の「車海老」たちは、違った形でさらにピンチです。コロナ禍以降、外食の機会が少なくなりました。日本の海で大切に育てられていた「車海老」たちの多くが行き場を失い、フードロスの危機に瀕しています。「江戸前」の食文化を支えた魚河岸は、將軍家への献上品のうち、余ってしまった魚を無駄にしないために開かれたそうです。今だからこそ、そんな魚河岸の精神で、海の幸「車海老」も大切にしてほしいです。

# 3

## 大きく育てれば育てるほど、損をしてしまう！？

育てた車海老の行き先がないと、エサ代や設備にお金をかけられないため、小さい海老のままで泣く泣く出荷しなければならず、養殖業者（生産者）さんは困っています。「車海老」を美味しく食べられるのも海の幸を楽しむ食文化と物流があるからこそ。「車海老」を通じて、日本の食文化や海からの物流の在り方も考えましょう。



昭和25年(1950年)創業以来、愛知県一色町で小海老原料の販売から手掛け現在では輸入業、水産加工業、卸業、ベンダー業とその時代時代に応じた取り扱い品目を増やし2021年で創業71周年を迎えます。三河湾に面し、恵まれた水産資源と豊かな環境の中に立地し「毎日を美味しく」を企業理念に掲げ、その真心を食卓へ届けるため日々努力を行っております。

### 主な活動

事業内容は、水産物加工販売、海老の輸入販売、通信販売など。  
2018年5月に対米輸出水産食品HACCP認定を取得し、食品の「安心」「安全」の管理に対し情報の提供と幅広い提案を責務と考えております。

### 概要

会社名：毎味水産株式会社  
創業：1950年  
代表：代表取締役社長 藤井 崇悟  
住所：愛知県西尾市一色町坂田新田  
沖向103-2



海老市場に関わる関係各社と連携し、国内の海老食の普及促進を行っています。

また、海ゴミ削減・フードロス削減を目的として、一般参加型のメッセージイベントエビフェス！こと「海老の日®」祭りを開催しています。

### 主な活動

企業が地球環境や水産資源の保護に対する社会的責任を尽くした商品を提供することで、消費者が購買を通じて持続可能な社会に向けて貢献できる関係を探求しています。

### 概要

団体名：一般社団法人日本海老協会  
設立：2014年5月  
役員：代表理事 藤井務  
事務局：東京都中央区築地6-23-12

### <本件に関するお問い合わせ>

一般社団法人日本海老協会 広報事務局 担当：藤井 稚代  
TEL：090-7853-6897 / E-mail：kurumaebi@ebikyokai.jp

# 報道関係者の皆様へ 小学校への取材のお願い



## FAX 03-3546-1417

以下の必須事項をご記入の上、上記のFAX番号までご送付ください。  
メールでのお申込みは<ebifes@ebikyoukai.jp>宛にお送りください。

小学校への取材をご希望の場合、当協会に取りまとめの上、各小学校と調整をいたします。  
報道関係者の皆様からのご連絡をお待ちしております。  
なお、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■ 貴社名 : \_\_\_\_\_ ■ 媒体名 : \_\_\_\_\_

■ 部署名 : \_\_\_\_\_ ■ 御芳名 : \_\_\_\_\_

■ ご連絡先 TEL: \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ ■ FAX : \_\_\_\_\_

■ ご連絡先 MAIL: \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

■ ご希望の地域/学校名 : \_\_\_\_\_

### <本件に関するお問い合わせ>

一般社団法人日本海老協会 広報事務局 担当：藤井  
TEL : 090-7853-6897 / E-mail : kurumaebi@ebikyoukai.jp